

原爆ドームの破片石材をチェコ共和国に発送します

～破片石材（3種類）と関連資料を公開～

広島大学原爆瓦発送之会（会長：嘉陽礼文）が、平成 25 年～26 年にかけて原爆ドーム前の元安川より採取した原爆ドーム破片石材（3種類）を、設計者ヤンレッツェル氏の母国のチェコ共和国に発送します。

引き揚げた破片石材は、原爆の爆風で吹き飛ばされた原爆ドーム 3 階のひさしの一部とみられます。

原爆ドームの破片石材をチェコ共和国に寄贈することについては、本年 8 月 6 日に本学医学資料館（霞キャンパス）において、目録の贈呈式を行いました。

当日は、チェコ共和国下院議員ヤン・ハマーチェク議長、駐日チェコ大使館トマーシュ・ドゥップ特命全権大使と関係者 20 人の参加のもと、越智学長からヤン・ハマーチェク議長に目録が手渡されました。

このたび発送の準備が整い、10 月末日までに発送することになりましたので、発送物の内容を公開します。

【発送物一覧】

- (1) 『デンティル』の石材 (1 個)
- (2) 『窓枠支柱部分』のコンクリート材 (1 個)
- (3) 『壁面』のレンガ材 (2 個)
- (4) デンティル引き上げ作業の動画 (USB 1 個)
- (5) ドーム内の画像 (USB 1 個)
- (6) 舟入むつみ園にての撮影画像 (USB 1 個)
- (7) 舟入むつみ園にて被爆者作成の寄せ書きと折り鶴
- (8) ドームに現存するデンティルの位置を説明する説明書き
- (9) 新聞記事など



発送物（１）デンティルの石材



発送物（２）窓枠支柱部分のコンクリート材



発送物（３）壁面のレンガ剤

【お問い合わせ先】

教育・国際室

国際交流グループ 嘉陽礼文

TEL:090-1185-1620

FAX:082-424-6179